

# Panoramaケーススタディ

## Mobiltel（モバイルテル:ブルガリア）

### 産業: 通信

ブルガリア最大の無線通信会社モバイルテルのビジネスインテリジェンス導入成功事例

330 万以上の顧客を擁するブルガリア最大の通信ネットワーク企業モバイルテルは、欧州で最も業績好調なモバイル通信企業のひとつです。ブルガリア国内のモバイル通信の普及率は **62.4** パーセントで、増加を続けています。モバイルテルの設置基盤は **60** パーセント以上であり、**2004** 年度の収益は **4 億 8630** 万ユーロに達しています。

### 事業の課題:

モバイルテルでは通信回線と収益データの効果的な分析のため、データウェアハウスと **BI** の導入が必要でした。主要なマーケティング、営業、事業戦略などの重要な意思決定に活用するためのレポートを生成する必要がありました。**BI** プロジェクト導入前には同社の **IT** 部門はマーケティング、財務、営業などの部門のユーザーの要請により、多様なシステムからデータを抽出して各レポートを生成しなければなりませんでした。情報はそれぞればらばらのシステムから取得するため、同じデータでもシステムによってデータの表示の方法が異なるため、データの不一致が頻繁に発生していました。

企業データは極めて重要なものであり、主として顧客ロイヤルティや顧客維持プログラムなどのマーケティングや営業戦略に使用されます。

### ソリューション

モバイルテルは **Microsoft Windows Server System™** の統合サーバーソフトウェアの一部である **Microsoft® SQL Server™** を 4 年前に導入しており、順調に運用しています。今回、多次元分析処理ツール(OLAP)の採用を検討し、よりユーザーフレンドリーなグラフィック・インターフェースを利用する計画でした。**IT** 部門、**CIO**、常務取締役がマイクロソフト製品の展開推進を決定し、ビジネスインテリジェンス・ソフトウェア開発部長・ビクター・ビドロフ氏がプロジェクト責任者としてこの決定に携わっています。

モバイルテルは、**OLAP** ツールが **SQL Server** に組み込まれている点を評価し、特にマイクロソフトのソリューションを採用しました。ビドロフ氏によると、データウェアハウスとしてマイクロソフトのテクノロジーを導入することに決定した理由は、**SQL Server** によって **DTS**（データ変換サービス）、ウェアハウスマネジメント、**OLAP** サーバーの **3** つのシステムを一つに統合できるためです。

また、導入費用も重要なポイントでした。請求システムはすでに **Oracle** で運用していたため、**Oracle** のデータウェアハウス・ソリューションを採用する手段もありましたが、モバイルテルはその選択をしないことを決定しました。

OLAP テクノロジーは、データウェアハウスのオンライン分析への効果的な活用を可能にし、反復する複雑な分析クエリにも迅速な応答ができます。OLAP の他次元データモデルとデータ集約技術により、膨大なデータを整理・要約し、オンライン分析とグラフィックツールで迅速に評価することができます。また、アナリストが回答を検索、あるいは可能性を調べると、履歴データについてのクエリへの回答に続いてクエリが発生することがよくありますが、OLAP システムはスピードとフレキシビリティを提供し、アナリストをリアルタイムでサポートします。

プロクラリティや、マイクロソフト認定ゴールド・パートナーであるパノラマ・ソフトウェアなど、グラフィック・インターフェースを提供する多数のベンダーが検討されましたが、最終的に SQL Server 上で動作する NovaView の導入を決定しました。Panorama の良質なサポートサービスと NovaView の追加機能が評価されました。

NovaView BI ソリューションは、通信企業に全社的な情報共有ができる機能を提供します。Panorama のフレキシブルなソリューションによりデータ管理フローが改善され、冗長データによる非効率性が削減されます。

フレキシブルなプラットフォームを提供することによって、他のソフトウェアやカスタマイズしたアプリケーションを簡単に統合することが可能です。NovaView により、情報に基づく迅速で質の高い意思決定のための業績理解を深めることができます。NovaView の導入は問題なく非常に円滑に進みました。Panorama は主要ユーザーに対する現場でのトレーニングを数時間行っただけですが、この主要ユーザーが次に他のユーザーのトレーニングを実施することができました。

### 導入の成果:

- ▶ 企業規模のデータアクセスを実現

アナリストがデータに迅速にアクセス、レポートの処理の遅滞を解消

- ▶ データへのセルフサービスアクセスを実現

業務アナリストが自分でデータレポートを作成し、ライブデータ分析を行うことが可能になりました。ライブデータへのアクセスと分析が容易にできることは非常に重要な業務ツールであり、アナリスト自身のデータコントロールが向上しています。アナリストが必要なデータをIT担当者に説明する手間を省き、レポート生成の待ち時間を節約、その結果、市場投入までの時間が短縮されました。

- ▶ 競争優位性の向上

レポート生成にかかるIT部門からの工数コストを大幅に削減、戦略の推進を迅速にし、競争優位性を実現するマーケティング戦略が可能に。

- ▶ 総所有コストの削減



SQL Server は OLAP のための Analysis Service、DTS（データステージングサービス）、データウェアハウスマネジメントを搭載しています。これらの機能は追加設定が不要な形でインクルードされているため、SQL Server は Oracle と比較して運用コストが低いことが評価されました。

▶ ビジネス戦略をサポート

顧客層の分析、プロファイリング、料金請求表分析、顧客維持、キャンペーン管理などの主なマーケティングやビジネス戦略を実現し、サポートしています。

日本テクニクス

▶ お問い合わせ

[HTTP://WWW.NOVAVIEW.JP/](http://www.novaview.jp/)  
[info@novaview.jp](mailto:info@novaview.jp)

Panorama Software

- ▶ US / Canada: +1-416-545-0990 (+1-877-709-5848)
- ▶ Europe: +44-207-887-6300
- ▶ Israel: +972-3-645-9777

[HTTP://WWW.PANORAMA.COM](http://www.panorama.com)  
[info@panorama.com](mailto:info@panorama.com)